

第39回ブラッシュアップ研修会のご案内

ブラッシュアップ研修会

第39回「ブラッシュアップ研修会」を2022年2月12日(土)午後13:00～15:30に開催致します。

申込方法:

お手数ですが、

[申し込みフォーム](#)より必要事項(氏名、ふりがな、卒業年度、卒業学科、メールアドレス)記載して登録をお願いします。

*** 今回、定員20名です。(先着順)**

	日時	場所	テーマ
第39回	2023年2月12日 (土) 研修会 13:00～15:30	かながわ県民 センター 306会議室	1. 卒業生講演：産業技術短期大学校 松永 和彦 氏 (S59機械卒) 演題： これからの「ものづくり人材」の育成について 2. 先生講演：横浜国立大学 工学研究院 システムの創生部門 高藤圭一郎 講師 演題： FDM方式3Dプリンターの教育利用から機械設計課題の 模範解答具現化の試みまで

第40回「ブラッシュアップ研修会」を2023年4月に開催予定です。

講演概要

卒業生	先生
これからの「ものづくり人材」の育成について	FDM方式3Dプリンターの教育利用から機械設計課題の模範解答具現化の試みまで
<p>日本の大きな課題として少子高齢化で18歳人口の減少、若者のものづくりに対する関心が減少している状況で、これからのIoT、DX、AIを活用したものづくり人材の不足が懸念されている。</p> <p>そこで「ものづくり人材」を育成する為の学校教育に関してまず、現在小職が勤める「産業技術短期大学校」を紹介し様々な観点からのご意見を頂きたい。</p>	<p>これまで機械製品のものづくりでは2D図面によりあらゆる情報が管理されこれらへの適合性向上の意味も含め、エンジン、ポンプ、変速機、手巻きウインチなど様々な設計教育テーマが考案されてきた。一方現在の学生は生まれてからずっと3D情報での環境で育っており、2D図面から3Dの完成状態への想像が困難である。そこで講演者らは学生達が設計製図を理解し、更に興味を向上させる手法として3Dプリンターを利用してきた。これらの技術内容を応用例と共に紹介する。</p>
産業技術短期大学校 校長 松永 和彦 (S59機械卒)	大学院 工学研究院システムの創生部門 高藤 圭一郎 講師

講師略歴

松永 和彦

昭和59年3月 横浜国立大学 工学部2部機械工学科卒業

昭和59年4月 いすゞ自動車株式会社入社

平成14年6月 北海道大学大学院工学研究科衛生工学専攻博士後期課程修了 博士(工学)

平成29年12月 いすゞ自動車株式会社 定年退職 (技監)

平成30年1月 いすゞ自動車株式会社 嘱託再雇用(シニアエキスパート)

平成31年3月 いすゞ自動車株式会社 退社

平成31年4月 神奈川県立産業技術短期大学校 校長

高藤圭一郎

1989年同志社大学 工学部 機械工学科卒

1989年(株)本田技術研究所入社

栃木研究所4輪開発室～和光基礎技術研究センター研究員等

1999年宇都宮大学 博士(工学)取得

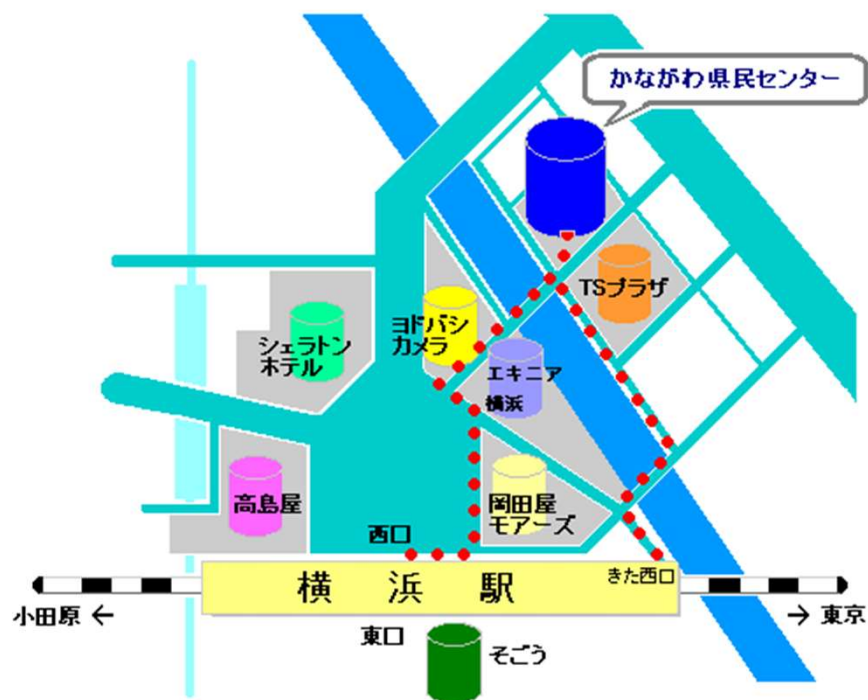
2007年西日本工業大学 准教授

2014年西日本工業大学 教授

2014年技術士 機械/設計工学 取得

2019年横浜国立大学 常勤講師

会場案内



かながわ県民センター

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
電話：045-312-1121（代表）

[交通アクセス - 神奈川県ホームページ \(pref.kanagawa.jp\)](http://pref.kanagawa.jp)

「横浜駅」西口・きた西口を出て、徒歩およそ5分

研修会参加費：500円（同伴者1名無料），学生無料

懇親会参加費：名教就美会員2000円，その他3000円，学生無料（同伴者1名無料）